



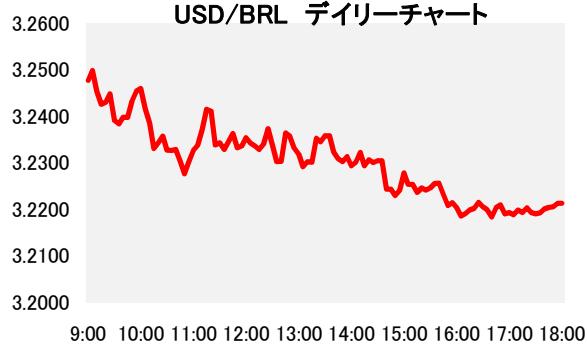
## 1. マーケット・レート

			9月29日	9月30日	10月3日	10月4日	10月5日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.2590	3.2620	3.2090	3.2580	3.2210	-0.0370
	BRL/JPY	Spot	30.99	31.08	31.67	31.58	32.13	+0.55
	EUR/USD	Spot	1.1223	1.1240	1.1212	1.1204	1.1206	+0.0002
	USD/JPY	Spot	101.03	101.33	101.64	102.90	103.51	+0.61
金利	Brazil DI Future	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	13.346 12.513	13.338 12.507	13.257 12.388	13.294 12.418	13.268 12.370	-0.027 -0.048
	On-shore USD	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	2.183 2.182	2.034 2.161	2.041 2.167	1.928 2.214	1.907 2.088	-0.021 -0.126
株式	Bovespa指數		58351	58367	59461	59339	60254	915
CDS	CDS Brazil 5y		275.60	272.78	267.84	275.92	274.79	-1.13
商品	CRB指數		185.828	186.316	187.030	187.304	188.782	+1.48

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインデイケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

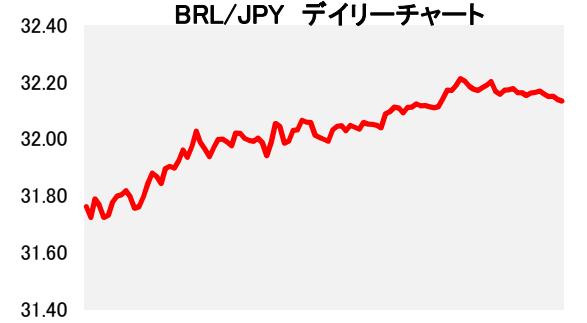
## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
マーキット・ブルジールPMIコンポジット	--	46.10	44.40
マーキット・ブルジールPMIサービス業	--	45.30	42.70
自動車販売台数	--	159,962	183,898
商品価格指数(前月比)	--	1.84%	-2.60%
商品価格指数(前年比)	--	-13.32%	-6.42%
(米)MBA住宅ローン申請指數	--	2.90%	-0.70%
(米)ADP雇用統計	165k	154k	175k
(米)貿易収支	-\$39.2b	-\$40.7b	-\$39.5b



## 3. 要人コメント

テメル伯大統領	歳出の上限設定はブラジルにとって重要である
---------	-----------------------



## 4. トピックス

- 本日のレアルは3.2530で寄り付き後、朝方は伯中銀によるドル買い介入が実施されると日中安値となる3.2590まで下落した。しかし、直後に発表された米民間雇用統計の弱い結果を受けて米利上げ観測は一時後退、ドルはエマージング通貨対比で売られ、レアルはじりじりと買い戻された。更に、原油価格の大幅反発がコモディティ通貨買いに拍車をかけ、レアルは本日の高値となる3.2180まで続伸、結局3.2210でクローズした。
- 9月の米非製造業景況指数が約1年振りの高水準となった一方で、9月の米民間雇用者数は5ヵ月振りの小幅な伸びに留まった。メリッチモンド連銀のラッカー総裁は「もっと急速な利上げの論拠がある」と表明し、利上げ観測は総じて高まったが、レアル相場への影響は限定的となった。
- 米エネルギー情報局の統計で、先週の米原油在庫はアナリスト予想に反して減少したことが明らかとなり、WTI原油先物が大幅反発、50ドルの節目に迫った。